



発行 / (公財) 広島市文化財団 文化事業部 事業課
〒730-0812 広島市中区加古町4-17 JMSアステールプラザ内
TEL082-244-0750 FAX082-245-0246
Eメール bunka@cf.city.hiroshima.jp
ホームページ <http://www.cf.city.hiroshima.jp/bunka/>
編集・印刷 / 大村印刷株式会社
表紙イラスト / 田中 聡

to you

ひとこえ

無限の可能性がある楽器、
マリンバの奥深い魅力を
体感できる演奏会。

桐朋学園音楽大学在学中に「安倍圭子氏」のソロコンサートを聴いたことがきっかけで、マリンバを自分の一生の楽器にと決意したSINSKEさん。広島では初のソロコンサートが開催されます。

■広島での演奏会への思い

愛すべきクラシックの名曲をリアレンジして、トークと共にお届けします。初めて演奏会に来ていただくお客様にも肩肘を張らずに楽しんでいただけるはず。広島は母が青春時代を過ごした街で、その街で毎年コンサートができてることがとても嬉しい。また、私に通った学校の近くには広島風鉄板焼き屋さんがあり、いつも学校帰りに立ち寄っていました。お好み焼きは私にとって青春の味です。ソロとしては広島で初のホールコンサート、多くの方にお楽しみいただければ幸いです。

■いい演奏をするために

マリンバは“動き”も大事なので、まず身体作りを大切にしています。演奏に必要な最低限のストレッチ、ウエイトトレーニングやランニングは以前からやっていましたが、昨年9月からパーソナルトレーナーの指導のもと体幹トレーニングをしています。トレーナーに私が思い描く演奏を実現させるためのオリジナルのプログラムを作っていただき、トレーニングをしています。

■マリンバの魅力とは

わかりやすさと音色、間口の広さと奥深さだと思います。撥(ばち)で叩くことによって簡単に音が作り出せるマリンバ。叩くという行為はとてもシンプルなもので、そのシンプルな動作によって綺麗な音が出せるという楽しさ、そして追求していくと今度は深い重低音に出会うことができます。未だに「マリンバ」というと木琴の大きいのか？と言われることもあり、ソリストの楽器としてはまだまだ歴史の浅い楽器です。だからこそ、まったく想像出来ない演奏方法や、楽器の組み合わせで、新しいサウンドを体験していただける無限の可能性があると考えています。今回の演奏会でもお客様には驚きと発見を感じていただけたと思います。ぜひ多くの方に会場でマリンバの奥深い魅力を体感していただきたいです。



SINSKEさん(しんすけ) マリンピスト

桐朋学園大学音楽学部打楽器科、ブリュッセル、アントワープ両王立音楽院、各打楽器科を首席で卒業。卒業後6年間、欧州でマリンバ奏者として活動を続け、多数の国際コンクールにて入賞。2003年に帰国、ポップスからクラシックまで幅広い音楽性を武器に、コンサートホールで演奏活動を展開。近年は、尺八演奏家「藤原道山」や女性マリンバ奏者「三村奈々恵」とのデュオや、日本舞踊協会の新作公演「創国紀」の音楽・演奏を担当するなど、精力的に活動中。現在、SONYmobile「Xperia」のWEB CMに出演中。

演奏会 「CLASSICAL*LOVERS」

クラシック音楽の超絶技巧曲、歌曲、室内楽、交響曲、ピアノ曲の名曲だけではなく「classic」「classical」の語源にふさわしい様々なジャンルの作品をマリンバならではの音色でお届けします。

時 / 3月8日(木) 14:30 ~ (開場 14:00)

会 / 西区民文化センター スタジオ

料 / 一般2,500円(当日3,000円)、学生・シニア1,500円(当日2,000円)

問 / ミュニーク TEL.03-5786-2244 (平日 13:00 ~ 17:00)

